

# 平成 30 年度 第 2 回ジュニア・市政モニターアンケート

## 暮らし（消費生活）について

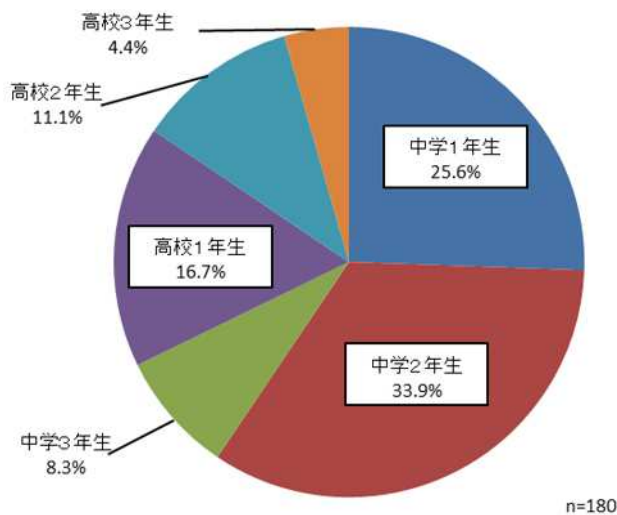
- (1) 対 象                   ジュニア・市政モニター 334人
- (2) 回答者数               180人(回答率 53.9%)
- (3) 実施期間               平成30年11月9日から12月4日まで
- (4) 目 的                   わたしたちは、日々の暮らしの中でさまざまな商品やサービスを購入（消費）して生活しています。わたしたち一人ひとりが「消費者」であるということです。そして、自分の考えで何を買うのか選ぶ機会が増え、世界中の商品も購入できるようになりました。つまり、わたしたちには、個人だけでなく世界の豊かな暮らしの実現につながる大きな力があり、消費者のひとりとしてしっかりと考え、商品などを適切に選び購入ができる消費行動が必要になります。
- 現在、相模原市では、誰もが日々豊かに暮らすことができる消費者となることを目指した計画を検討しています。この調査は、その計画に、将来を担うみなさんの暮らしの状況や考えを活かすために実施させていただきました。

表、グラフ内の数字は回答者数を基数とした百分率で表わし、小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合があります。

【問1】あなたの学年をお答えください。( は1つ)

- |         |         |
|---------|---------|
| 1 中学1年生 | 4 高校1年生 |
| 2 中学2年生 | 5 高校2年生 |
| 3 中学3年生 | 6 高校3年生 |

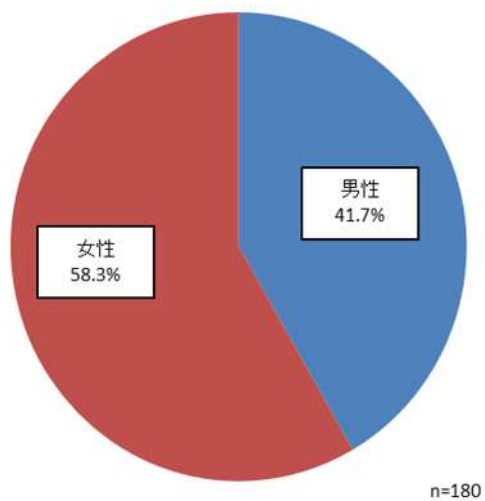
選択肢	回答数	回答分布
1	46	25.6%
2	61	33.9%
3	15	8.3%
4	30	16.7%
5	20	11.1%
6	8	4.4%
合計	180	100%



【問2】あなたの性別をお答えください。( は1つ)

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

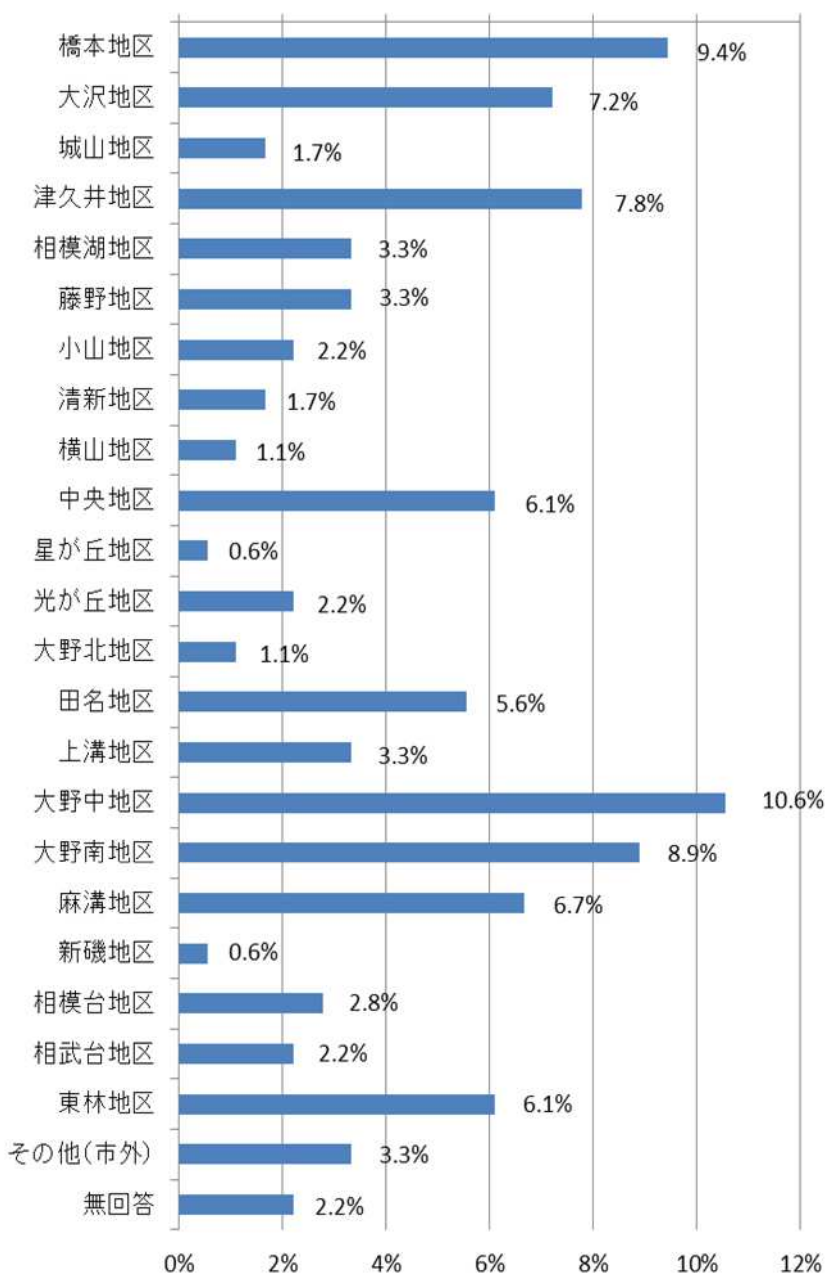
選択肢	回答数	回答分布
1	75	41.7%
2	105	58.3%
合計	180	100%



【問3】あなたの住んでいる地区を教えてください。( は1つ)

【緑区】	【中央区】	【南区】・その他
1 橋本地区	7 小山地区	16 大野中地区
2 大沢地区	8 清新地区	17 大野南地区
3 城山地区	9 横山地区	18 麻溝地区
4 津久井地区	10 中央地区	19 新磯地区
5 相模湖地区	11 星が丘地区	20 相模台地区
6 藤野地区	12 光が丘地区	21 相武台地区
	13 大野北地区	22 東林地区
	14 田名地区	23 その他(市外)
	15 上溝地区	

選択肢	回答数	回答分布
1	17	9.4%
2	13	7.2%
3	3	1.7%
4	14	7.8%
5	6	3.3%
6	6	3.3%
7	4	2.2%
8	3	1.7%
9	2	1.1%
10	11	6.1%
11	1	0.6%
12	4	2.2%
13	2	1.1%
14	10	5.6%
15	6	3.3%
16	19	10.6%
17	16	8.9%
18	12	6.7%
19	1	0.6%
20	5	2.8%
21	4	2.2%
22	11	6.1%
23	6	3.3%
無回答	4	2.2%
合計	180	100%



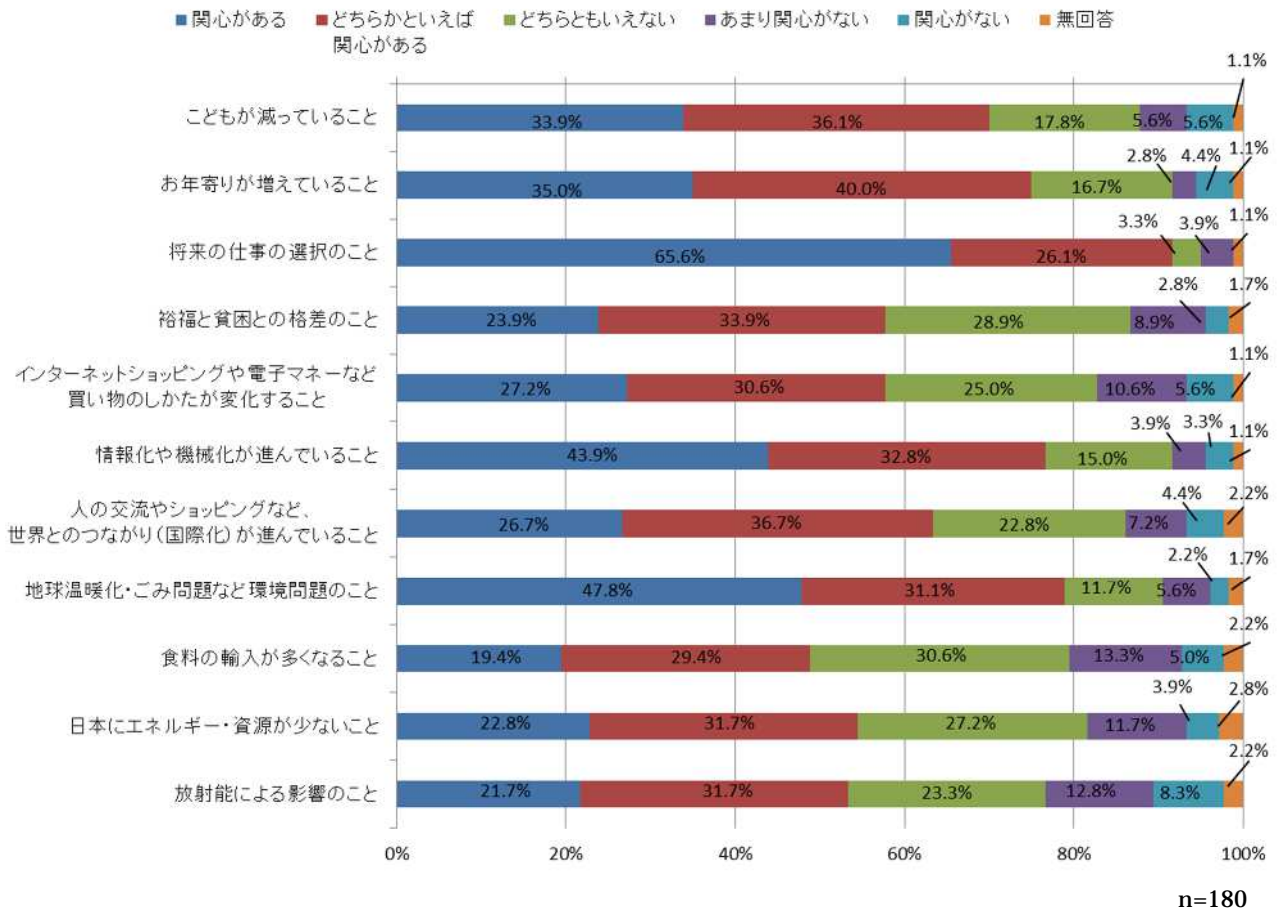
n=180

## 暮らしへの関心について

【問4】わたしたちの暮らしはさまざまな事柄に影響を受け変化します。あなたは、次にあげる項目について、それぞれどのくらい関心がありますか。（ はそれぞれ1つずつ）

	1	2	3	4	5
	関心がある	どちらかといえば関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	関心がない
回答例	1		3	4	5
(1) こどもが減っていること	1	2	3	4	5
(2) お年寄りが増えていること	1	2	3	4	5
(3) 将来の仕事の選択のこと	1	2	3	4	5
(4) 裕福と貧困との格差のこと	1	2	3	4	5
(5) インターネットショッピングや電子マネー（ <i>pay</i> ）など買い物のしかたが変化すること	1	2	3	4	5
(6) 情報化や機械化が進んでいること	1	2	3	4	5
(7) 人の交流やショッピングなど、世界とのつながり（国際化）が進んでいること	1	2	3	4	5
(8) 地球温暖化・ごみ問題など環境問題のこと	1	2	3	4	5
(9) 食料の輸入が多くなること	1	2	3	4	5
(10) 日本にエネルギー・資源が少ないこと	1	2	3	4	5
(11) 放射能による影響のこと	1	2	3	4	5

選択肢	関心がある		どちらかといえば関心がある		どちらともいえない		あまり関心がない		関心がない		無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1)	61	33.9%	65	36.1%	32	17.8%	10	5.6%	10	5.6%	2	1.1%
(2)	63	35.0%	72	40.0%	30	16.7%	5	2.8%	8	4.4%	2	1.1%
(3)	118	65.6%	47	26.1%	6	3.3%	7	3.9%	0	0.0%	2	1.1%
(4)	43	23.9%	61	33.9%	52	28.9%	16	8.9%	5	2.8%	3	1.7%
(5)	49	27.2%	55	30.6%	45	25.0%	19	10.6%	10	5.6%	2	1.1%
(6)	79	43.9%	59	32.8%	27	15.0%	7	3.9%	6	3.3%	2	1.1%
(7)	48	26.7%	66	36.7%	41	22.8%	13	7.2%	8	4.4%	4	2.2%
(8)	86	47.8%	56	31.1%	21	11.7%	10	5.6%	4	2.2%	3	1.7%
(9)	35	19.4%	53	29.4%	55	30.6%	24	13.3%	9	5.0%	4	2.2%
(10)	41	22.8%	57	31.7%	49	27.2%	21	11.7%	7	3.9%	5	2.8%
(11)	39	21.7%	57	31.7%	42	23.3%	23	12.8%	15	8.3%	4	2.2%

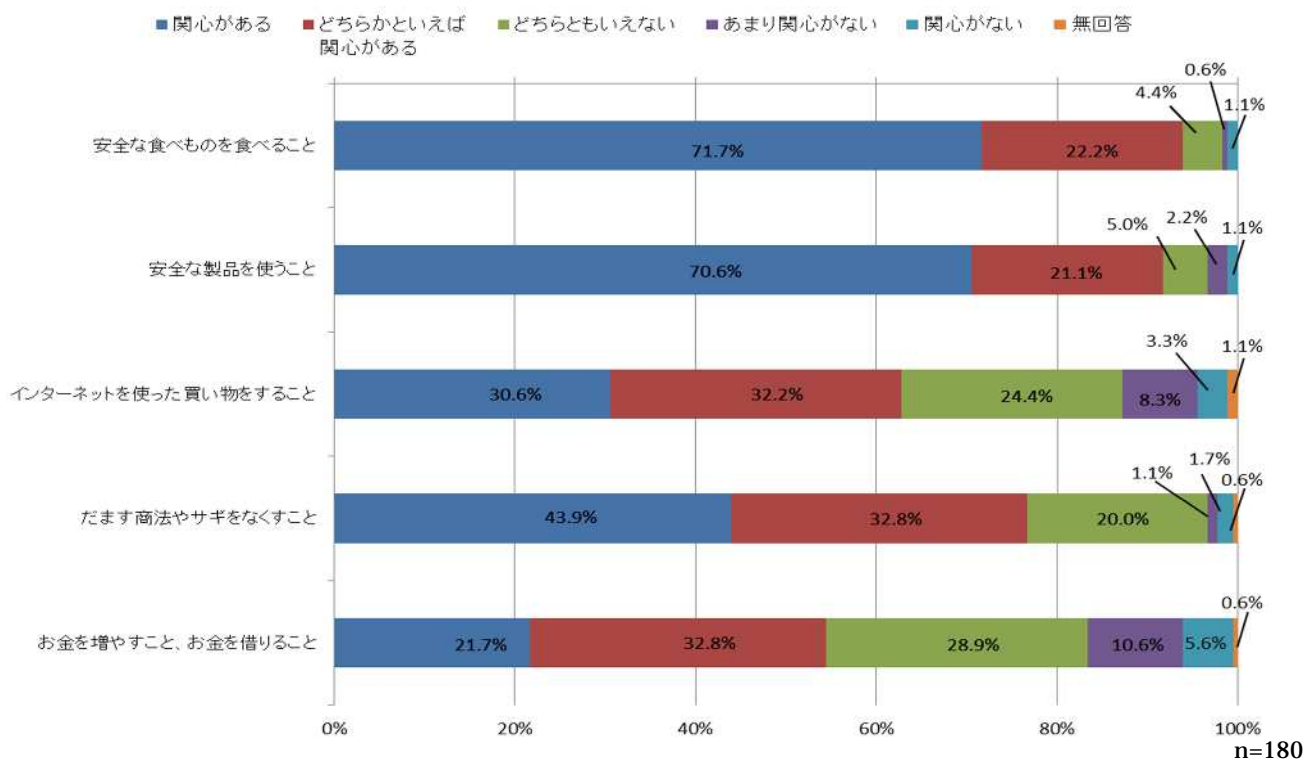


「将来の仕事の選択のこと」について「関心がある」とした割合が 65.6%と他の項目よりも高い結果となりました。

【問5】あなたは、わたしたち消費者に直接関わる次にあげる項目について、それぞれどのくらい関心がありますか。( はそれぞれ1つずつ)

	1	2	3	4	5
	関心がある	どちらかといえば関心がある	どちらともいえない	あまり関心がない	関心がない
回答例		2	3	4	5
(1) 安全な食べものを食べることに	1	2	3	4	5
(2) 安全な製品を使うことに	1	2	3	4	5
(3) インターネットを使った買い物をすることに	1	2	3	4	5
(4) だます商法やサギなどをなくすことに	1	2	3	4	5
(5) お金を増やすこと、お金を借りることに	1	2	3	4	5

選択肢	関心がある		どちらかといえば関心がある		どちらともいえない		あまり関心がない		関心がない		無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1)	129	71.7%	40	22.2%	8	4.4%	1	0.6%	2	1.1%	0	0.0%
(2)	127	70.6%	38	21.1%	9	5.0%	4	2.2%	2	1.1%	0	0.0%
(3)	55	30.6%	58	32.2%	44	24.4%	15	8.3%	6	3.3%	2	1.1%
(4)	79	43.9%	59	32.8%	36	20.0%	2	1.1%	3	1.7%	1	0.6%
(5)	39	21.7%	59	32.8%	52	28.9%	19	10.6%	10	5.6%	1	0.6%



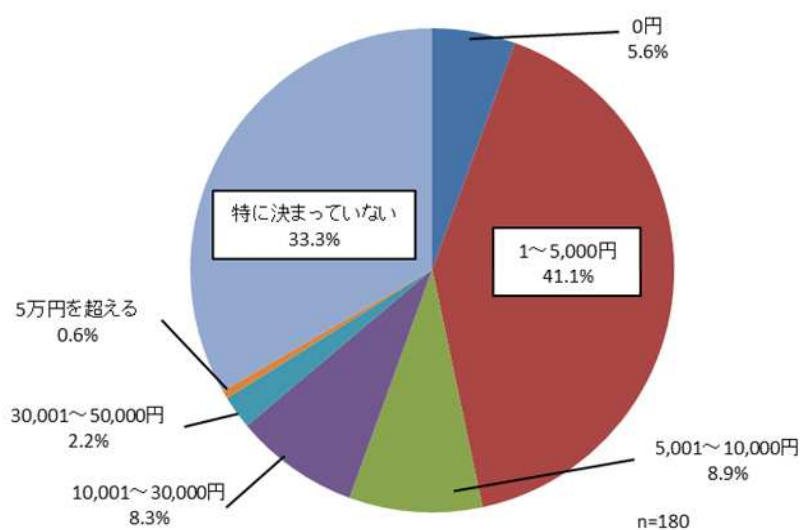
「安全な食べものを食べることに」、「安全な製品を使うことに」について「関心がある」とした割合がそれぞれ71.7%、70.6%と他の項目よりも高い結果となりました。

## 「お金」の使い道等について

【問6】毎月、あなたが自由に使うことができる金額は、いくらですか（ は1つ）

- 1 0円
- 2 1円～5,000円
- 3 5,001円～10,000円
- 4 10,001円～30,000円
- 5 30,001円～50,000円
- 6 5万円を超える
- 7 特に決まっていない

選択肢	回答数	回答分布
1	10	5.6%
2	74	41.1%
3	16	8.9%
4	15	8.3%
5	4	2.2%
6	1	0.6%
7	60	33.3%
合計	180	100%



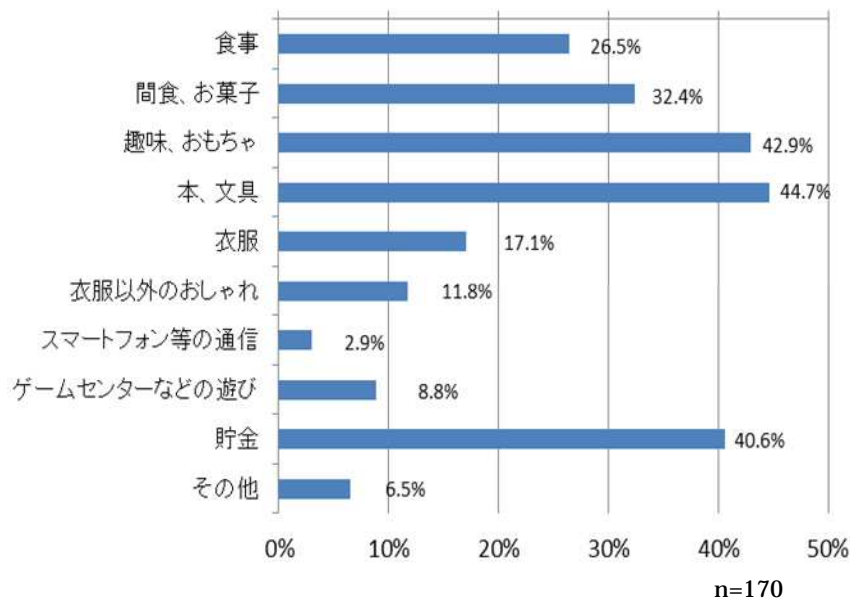
中学生、高校生が毎月自由に使うことができるお金は、「1円～5,000円」が41.1%でした。また、毎月の自由に使うことができる金額が「特に決まっていない」と回答した割合は33.3%でした。

《問6で「2」から「7」までのお答えの方へ》

【問6 - 1】あなたが自由に使うことができるお金の主な使い道をお答えください。( は3つまで)

- |           |                |
|-----------|----------------|
| 1 食事      | 6 衣服以外のおしゃれ    |
| 2 間食、お菓子  | 7 スマートフォン等の通信  |
| 3 趣味、おもちゃ | 8 ゲームセンターなどの遊び |
| 4 本、文具    | 9 貯金           |
| 5 衣服      | 10 その他( )      |

選択肢	回答数	回答分布
1	45	26.5%
2	55	32.4%
3	73	42.9%
4	76	44.7%
5	29	17.1%
6	20	11.8%
7	5	2.9%
8	15	8.8%
9	69	40.6%
10	11	6.5%



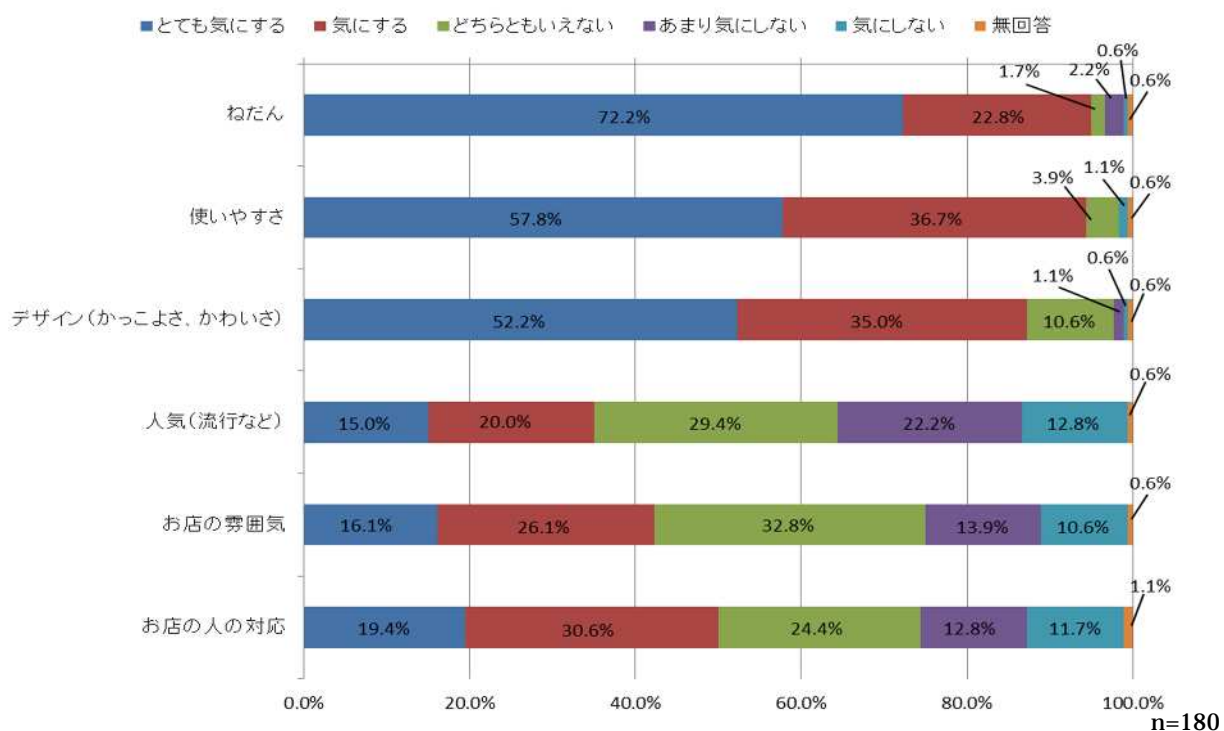
お金の主な使い道は、「本、文具」が44.7%、「趣味、おもちゃ」が42.9%、「貯金」が40.6%の順となりました。「その他」としては、友人と出かけるための費用や部活のための費用などの回答がありました。



【問7】あなたは、ものを買う時、次にあげる項目をどのくらい気にしますか。( はそれぞれ1つずつ)

	1	2	3	4	5
	とても気にする	気にする	どちらともいえない	あまり気にしない	気にしない
回答例		2	3	4	5
(1) ねだん	1	2	3	4	5
(2) 使いやすさ	1	2	3	4	5
(3) デザイン(かっこよさ、かわいさ)	1	2	3	4	5
(4) 人気(流行など)	1	2	3	4	5
(5) お店の雰囲気	1	2	3	4	5
(6) お店の人の対応	1	2	3	4	5

選択肢	とても気にする		気にする		どちらともいえない		あまり気にしない		気にしない		無回答	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
(1)	130	72.2%	41	22.8%	3	1.7%	4	2.2%	1	0.6%	1	0.6%
(2)	104	57.8%	66	36.7%	7	3.9%	0	0.0%	2	1.1%	1	0.6%
(3)	94	52.2%	63	35.0%	19	10.6%	2	1.1%	1	0.6%	1	0.6%
(4)	27	15.0%	36	20.0%	53	29.4%	40	22.2%	23	12.8%	1	0.6%
(5)	29	16.1%	47	26.1%	59	32.8%	25	13.9%	19	10.6%	1	0.6%
(6)	35	19.4%	55	30.6%	44	24.4%	23	12.8%	21	11.7%	2	1.1%



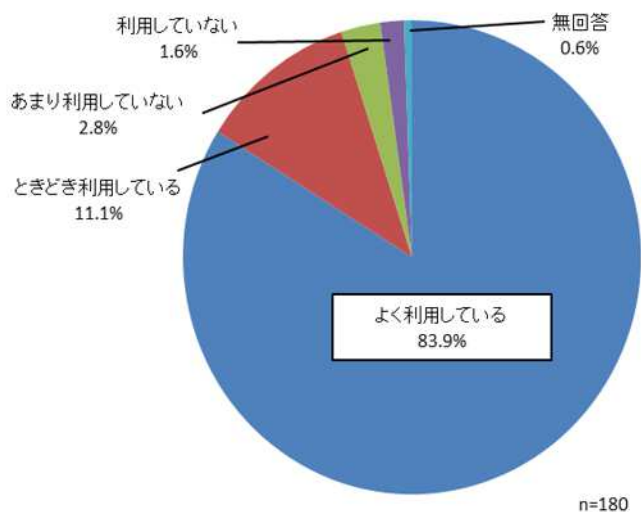
ものを買う時に「とても気にする」と「気にする」を合わせ、「ねだん」が95.0%、「使いやすさ」が94.5%、「デザイン(かっこよさ、かわいさ)」が87.2%という結果になりました。

## インターネット利用と契約トラブルについて

【問8】あなたは、学校の授業以外でインターネットを利用していますか。( は1つ)

- 1 よく利用している
- 2 ときどき利用している(週に2、3回)
- 3 あまり利用していない(月に1回程度) (問9へ)
- 4 利用していない (問10へ)

選択肢	回答数	回答分布
1	151	83.9%
2	20	11.1%
3	5	2.8%
4	3	1.7%
無回答	1	0.6%
合計	180	100%



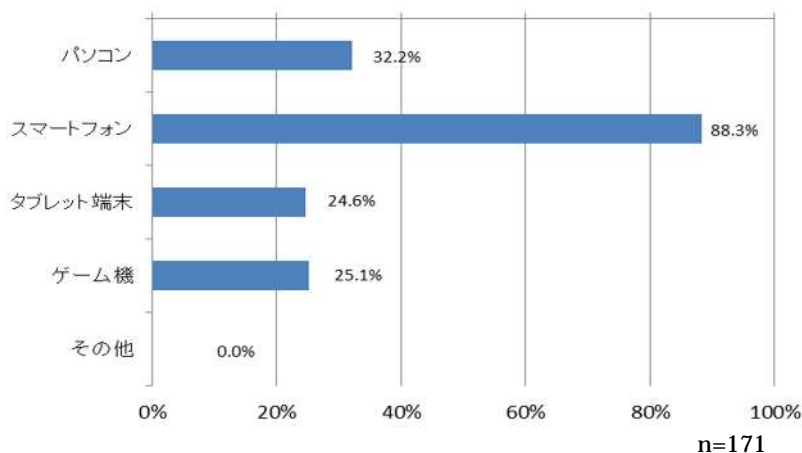
インターネットの利用について、「よく利用している」と回答した割合は83.9%でした。

《問8で「1 よく利用している」「2 ときどき利用している」とお答えの方へ》

問8 - 1 それはどのような機器によるものですか。( はいくつでも)

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1 パソコン    | 4 ゲーム機   |
| 2 スマートフォン | 5 その他( ) |
| 3 タブレット端末 |          |

選択肢	回答数	回答分布
1	55	32.2%
2	151	88.3%
3	42	24.6%
4	43	25.1%
5	0	0%



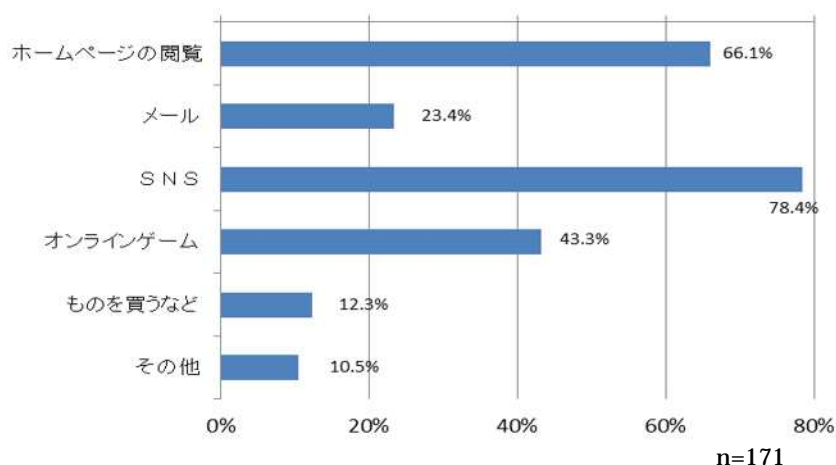
スマートフォンでインターネット利用をしていると回答した割合が88.3%と一番高く、パソコンが次いで32.2%、タブレット端末、ゲーム機は25%前後でした。

《問8で「1 よく利用している」「2 ときどき利用している」とお答えの方へ》

問8 - 2 インターネットを利用する目的は何ですか。( はいくつでも )

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 1 ホームページの閲覧                      | 4 オンラインゲーム |
| 2 メール                            | 5 ものをかうなど  |
| 3 SNS (LINE、Twitter、Facebook など) | 6 その他 ( )  |

選択肢	回答数	回答分布
1	113	66.1%
2	40	23.4%
3	134	78.4%
4	74	43.3%
5	21	12.3%
6	18	10.5%



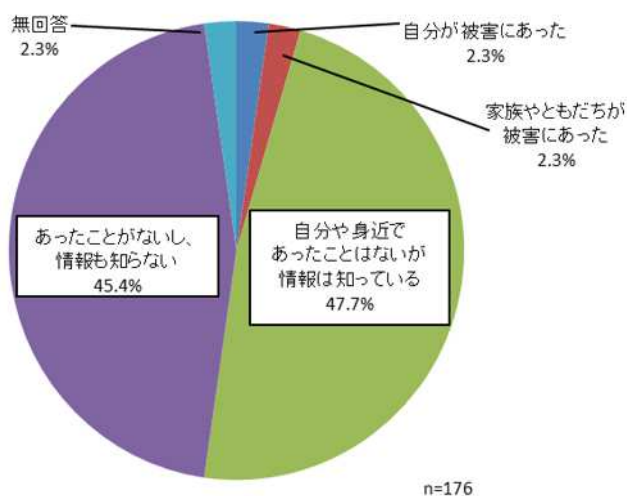
インターネットの利用目的は、「SNS」が78.4%、「ホームページの閲覧」が66.1%、「オンラインゲーム」43.3%という結果となりました。「その他」の利用目的としては、動画サイトの閲覧や音楽を聴くなどの回答がありました。

《問8で「1」から「3」までのお答えの方へ》

【問9】あなたは、インターネットを利用した買い物でトラブルにあったことがありますか。( は1つ )

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 自分が被害にあった                        |
| 2 家族やともだちが被害にあった                   |
| 3 自分や身近であったことはないが情報は知っている ( 問10へ ) |
| 4 あったことがないし、情報も知らない ( 問10へ )       |

選択肢	回答数	回答分布
1	4	2.3%
2	4	2.3%
3	84	47.7%
4	80	45.4%
無回答	4	2.3%
合計	176	100%



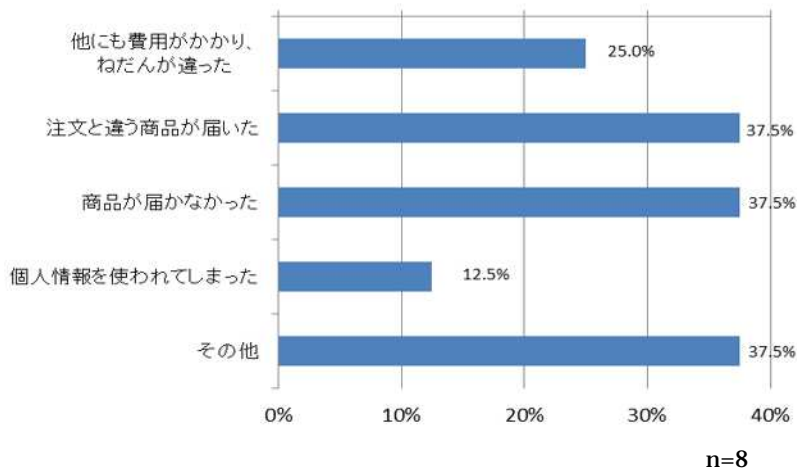
トラブルにあつたことがない割合は93.1%でした。そのうち約半数はトラブルの情報を知らないと回答しました。

《問9で「1 自分が被害にあった」「2 家族やともだちが被害にあった」とお答えの方へ》

問9 - 1 それはどのようなトラブルですか。( はいくつでも )

- |   |                    |
|---|--------------------|
| 1 | 他にも費用がかかり、ねだんが違った。 |
| 2 | 注文と違う商品が届いた        |
| 3 | 商品が届かなかった          |
| 4 | 個人情報を使われてしまった      |
| 5 | その他( )             |

選択肢	回答数	回答分布
1	2	25.0%
2	3	37.5%
3	3	37.5%
4	1	12.5%
5	3	37.5%

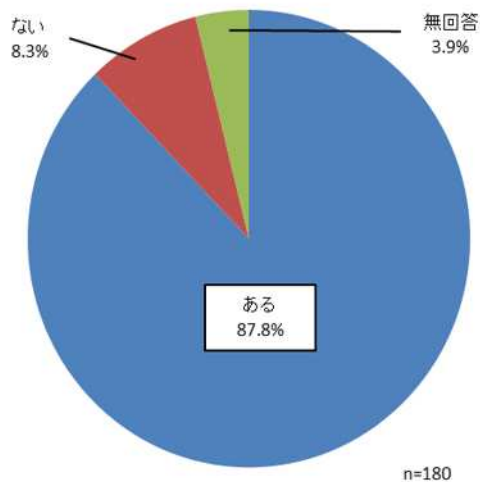


「その他」のトラブルとしては、商品が届くまでに時間がかかったや「商品のねだんと価値があっていない」などの回答がありました。

【問10】もし、あなたが契約トラブルにあったときには、その解決のために助けてくれる人や方法はありますか。( は1つ )

- |      |               |
|------|---------------|
| 1 ある | 2 ない ( 問11へ ) |
|------|---------------|

選択肢	回答数	回答分布
1	158	87.8%
2	15	8.3%
無回答	7	3.9%
合計	180	100%



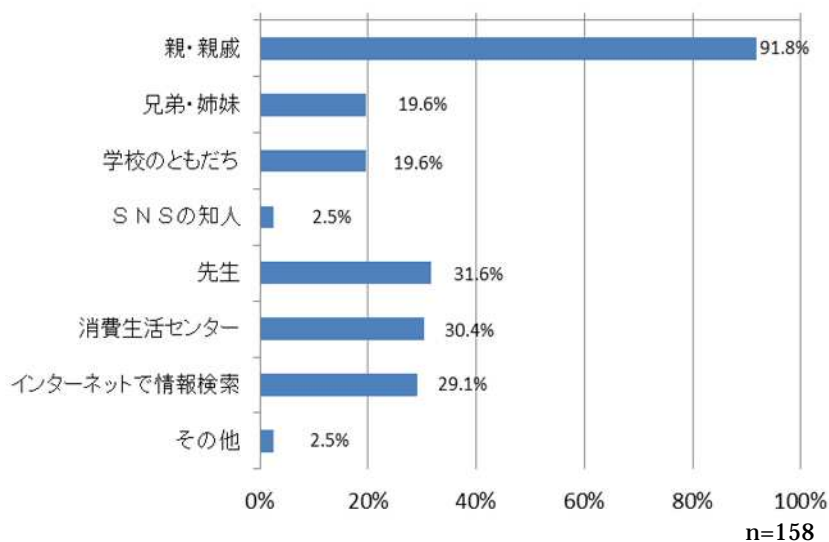
契約トラブルがあったときに、解決のために助けてくれる人や方法が「ある」のは、約9割(87.8%)という結果となりました。

《問10で「1 ある」とお答えの方へ》

問10-1 それは誰やどのような方法ですか（はいくつでも）

1 親・親戚	5 先生
2 兄弟・姉妹	6 消費生活センター
3 学校のともだち	7 インターネットで情報検索
4 SNSの知人	8 その他（ ）

選択肢	回答数	回答分布
1	145	91.8%
2	31	19.6%
3	31	19.6%
4	4	2.5%
5	50	31.6%
6	48	30.4%
7	46	29.1%
8	4	2.5%

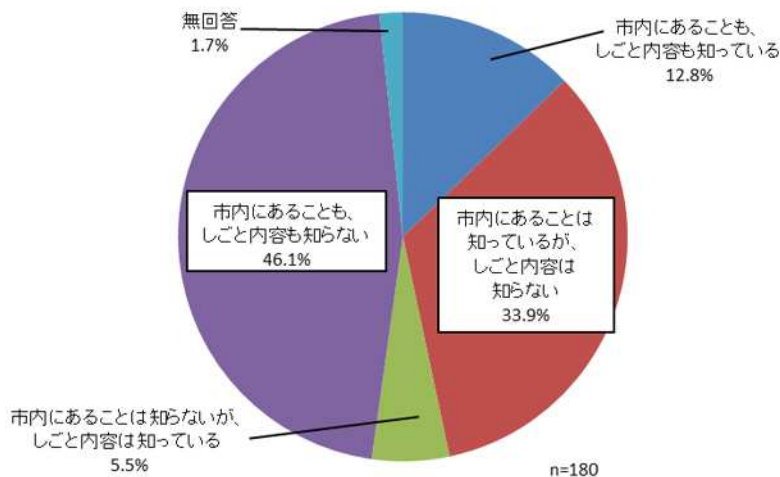


トラブルにあったときの相談先としては、「親・親戚」が91.8%という結果となりました。「その他」の相談先としては、「警察」、「本やパンフレット」などの回答がありました。

【問11】契約トラブルの相談先として「消費生活センター」がありますが、あなたは、市内に消費生活センターがあることを知っていますか。（は1つ）

1 市内にあることも、しごと内容も知っている
2 市内にあることは知っているが、しごと内容は知らない
3 市内にあることは知らないが、しごと内容は知っている
4 市内にあることも、しごと内容も知らない（問12へ）

選択肢	回答数	回答分布
1	23	12.8%
2	61	33.9%
3	10	5.5%
4	83	46.1%
無回答	3	1.7%
合計	180	100%



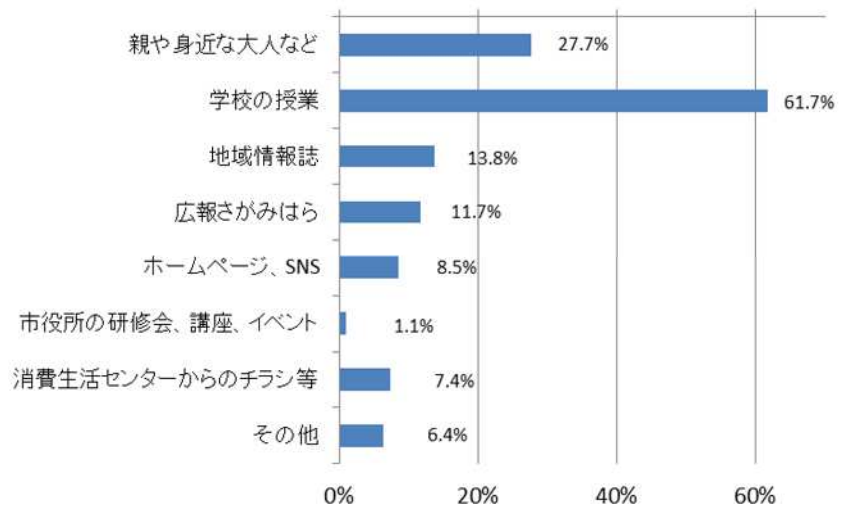
仕事内容を知っているかどうかに関わらず、市内に消費生活センターがあることを知っている割合は46.7%でした。

《問11で「1」から「3」までのお答えの方へ》

【問11-1】あなたが消費生活センターを知ったきっかけは何ですか。(いくつでも)

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| 1 | 親や身近な大人など                        |
| 2 | 学校の授業                            |
| 3 | 地域情報誌                            |
| 4 | 広報さがみはら                          |
| 5 | ホームページ、SNS (Facebook、Twitter など) |
| 6 | 市役所の研修会、講座、イベント                  |
| 7 | 消費生活センターからのチラシ、メールマガジン等          |
| 8 | その他 ( )                          |

選択肢	回答数	回答分布
1	26	27.7%
2	58	61.7%
3	13	13.8%
4	11	11.7%
5	8	8.5%
6	1	1.1%
7	7	7.4%
8	6	6.4%



n=94

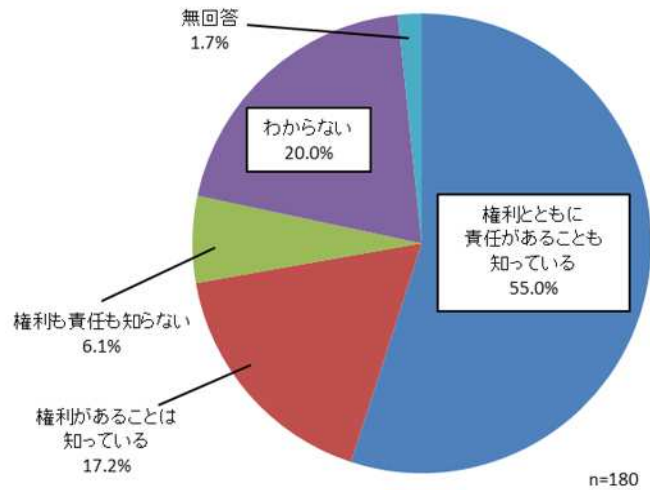
消費生活センターを知ったきっかけは「学校の授業」と回答した割合が61.7%と最も高くなりました。「その他」のきっかけとしては、「テレビのニュース」や「消費生活センターの前を通ったことがある」などの回答がありました。

## 権利と責任について

【問 1 2】契約には権利(注文したものを確実に受け取れる、その製品の材料などを知ることができる など)とともに、責任(代金を支払う、ウソにだまされない、環境に配慮する など)が伴います。あなたは、そうした消費者の権利と責任を知っていますか。( は1つ)

- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 権利とともに責任があることも知っている |
| 2 | 権利があることは知っている       |
| 3 | 権利も責任も知らない          |
| 4 | わからない               |

選択肢	回答数	回答分布
1	99	55.0%
2	31	17.2%
3	11	6.1%
4	36	20.0%
無回答	3	1.7%
合計	180	100%



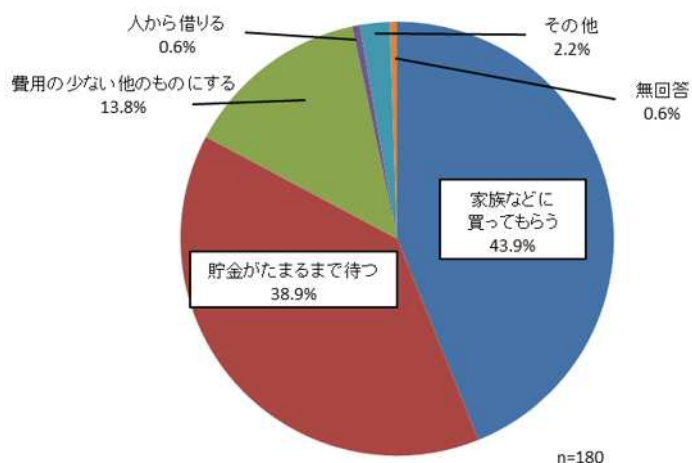
契約の権利と責任について、「権利とともに責任もあることも知っている」と回答した割合は55.0%でした。一方で、「権利も責任も知らない」、「わからない」と回答した割合は合わせて26.1%でした。

## 豊かな暮らしの実現について

【問13】あなたは、物を買いたいときに、自分では支払うことができないお金が必要になったらどのようにして解決しますか。( は1つ)

- 1 家族などに買ってもらう
- 2 貯金がたまるまで待つ
- 3 費用の少ない他のものにする
- 4 人から借りる
- 5 その他( )

選択肢	回答数	回答分布
1	79	43.9%
2	70	38.9%
3	25	13.8%
4	1	0.6%
5	4	2.2%
無回答	1	0.6%
合計	180	100%

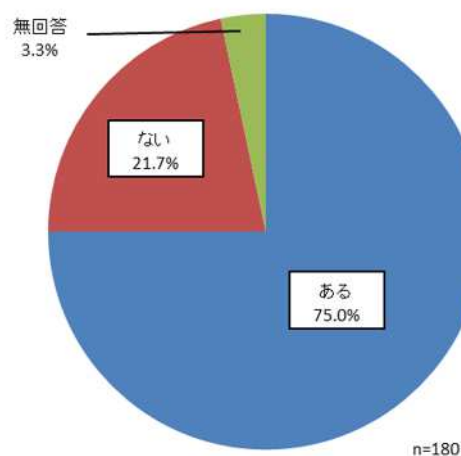


自分では支払うことができないお金が必要になった際に、どのような手段をとるかについては、「家族などに買ってもらう」と回答した割合は43.9%で一番多く、次いで「貯金がたまるまで待つ」が38.9%でした。「その他」の手段としては、「諦める」や「値引き交渉」などがありました。

【問14】わたしたち消費者は、豊かに暮らすことができるよう、お金の使い方、買い物やサービスなど自分に合うように自分で考え、自分で選ぶ、いわゆる「自立した消費者」となることが求められますが、あなたは、そのための知識を教えてもらう機会がありますか。( は1つ)

- 1 ある
- 2 ない (問15へ)

選択肢	回答数	回答分布
1	135	75.0%
2	39	21.7%
無回答	6	3.3%
合計	180	100%



「自立した消費者」になるための知識を教えてもらう機会があると回答した割合は75.0%でした。

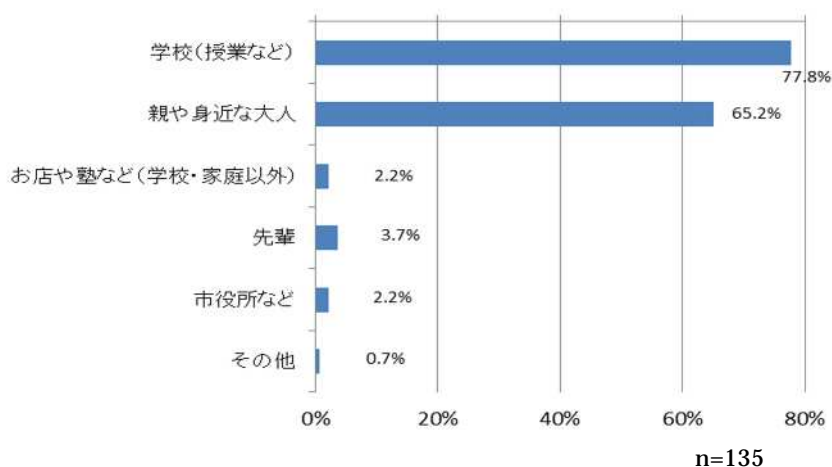


《問14で「1 ある」とお答えの方へ》

問14 - 1 それはどこで（誰から）ですか。（はいくつでも）

1 学校（授業など）	4 先輩
2 親や身近な大人	5 市役所など（講座やお知らせなど）
3 お店や塾など（学校・家庭以外）	6 その他（ ）

選択肢	回答数	回答分布
1	105	77.8%
2	88	65.2%
3	3	2.2%
4	5	3.7%
5	3	2.2%
6	1	0.7%



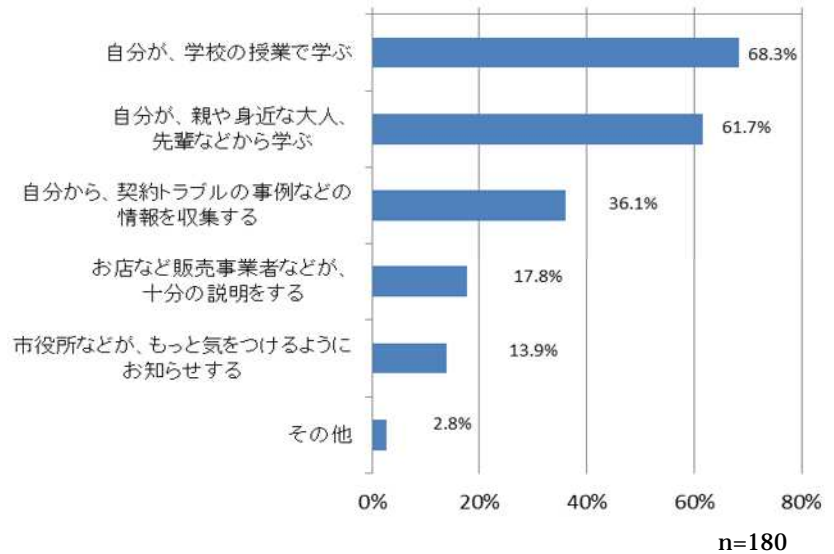
「自立した消費者」になるための知識を覚えてもらう場所・人については77.8%が「学校(授業など)」、65.2%が「親や身近な大人」と回答しました。「その他」としては、「自分の経験」という回答がありました。

【問15】あなたは、「自立した消費者」になるためにどのような方法が効果的だと思いますか。

(はいくつでも)

- |   |                          |
|---|--------------------------|
| 1 | 自分が、学校の授業で学ぶ             |
| 2 | 自分が、親や身近な大人、先輩などから学ぶ     |
| 3 | 自分から、契約トラブルの事例などの情報を収集する |
| 4 | お店など販売事業者などが、十分に説明をする    |
| 5 | 市役所などが、もっと気をつけるようにお知らせする |
| 6 | その他(具体的に： )              |

選択肢	回答数	回答分布
1	123	68.3%
2	111	61.7%
3	65	36.1%
4	32	17.8%
5	25	13.9%
6	5	2.8%



「自立した消費者」になるための効果的な方法として、「自分が、学校の授業で学ぶ」と回答した割合が 68.3%、「自分が親や身近な大人、先輩などから学ぶ」と回答した割合が 61.7%でした。「自分から、契約トラブルの事例などの情報を収集する」と回答した 36.1%を含めて、自分から行動をとることが「自立した消費者」になるために必要だと回答した割合が高くなりました。「その他」としては、「自分で調べる」や「実際に自分で買い物をする」、「商品のラベルにたくさんの情報を掲載する」などの回答がありました。